

スレトナ ノヴァ ゴディナ(これ、クロアチア語で、明けましておめでとうという意味です)

今年 2020 年は、クロアチアにとって特別な年です。悲願だった EU 加盟を達成して 6 年半、一番若い加盟国として、2020 年前半、初めて EU 理事会議長国を務めるのです。EU では、英国の離脱に伴う業務や多年度財政枠組など、多くの調整を要する課題が山積していますが、クロアチアは、近隣の西バルカン諸国の EU 加盟に対する支援を中でも主要課題としています。向こう 6 ヶ月の間に、クロアチアでは、閣僚レベル、事務レベル、全部で 160 以上の、EU 加盟国の参集する会合が開催されるということです。折しも EU では欧州議会も選挙で入れ替わったばかり、去年の秋に欧州委員会委員長、欧州理事会議長、欧州中央銀行総裁も、全て新体制となりました。自由、民主主義、人権、といった基本的価値を共有する日本は EU との連携を深めています。昨年 2 月、日 EU・EPA(経済連携協定)が発効しました。あらゆる部門で協力を推進する法的基盤となる日 EU・SPA(戦略的パートナーシップ協定)は、昨年 12 月クロアチア議会が承認し、クロアチアは 28 カ国中 11 番目の批准国となりました。プレンコビッチ政権が昨年 12 月発表した議長国としてのキーワードの一つが連結性です。昨年 11 月にはクロアチアのシンクタンク IRMO が、EU と日本の協力を主題とするシンポジウムを開催、日本から著名な政治学者や EU 大使が参加しました。日本は議長国クロアチアを通じ EU との関係を推進し、欧州統合を支援して行きたいと思っています。

2020 年は、56 年ぶりにオリンピック・パラリンピックを主催する日本にとっても特別な年になります。大使館は毎年ザグレブで Japan Day を開催しているのですが、昨年 11 月 9 日は、生け花、茶道、書道、武道、和食、日本観光、日本語、浴衣、折り紙、囲碁といったイベントに多くの方々に参加いただいた他、クロアチア・オリンピック委員会のマテシヤ会長、パラリンピック委員会のコバチッチ会長他にもお越しいただきました。会場の入り口には、暗闇の体験を通じて目の不自由な方の挑戦を実感するパラボックスを設置、また、2020 年東京オリンピックに参加する代表選手に加え、1964 年の東京オリンピックで活躍したアスリートの方々にもお越しいただき、2020 東京大会への参加者を激励していただいたのです。

2020 年はもう始まっています。1 月 5 日、次期クロアチア大統領に、ゾラン・ミラノビッチ元首相が選出されました。おめでとうございます！ ミラノビッチ新大統領の下でプレンコビッチ首相率いるクロアチア政府とともに、特別な 2020 年が、両国の交流の歴史に残る実り多い年となるよう、日々歩んでいきたいと思っています。

2020 年 1 月 9 日

駐クロアチア特命全権大使

嘉治 美佐子